第 83 号

シルバー かわぐち

令和６年１月１日　発行

編集・発行
公益社団法人　川口市シルバー人材センター
広報委員会
〒332-0031　川口市青木４－２４－３４
電話　048-256-1150　FAX 048-251-4910
ホームページ　https://webc.sjc.ne.jp/kawaguchi/
会　員　数　（令和５年 12 月１日　現在）
男性 1,239 人　女性 683 人　合計 1,922 人

華麗な演舞で会場を魅了

日本舞踊披露：阿部　佐知子　会員
（藤間　紫寿香）

第83号 次第

○Ｐ１　会員の特技発表（日本舞踊）
○Ｐ２　理事長あいさつ・理事会開催結果
○Ｐ３　シルボンヌ大会・施設見学会
○Ｐ４　全国シルバー人材センター普及啓発月間
○Ｐ５　クリーン作戦・川口市市産品フェア2023
○Ｐ６　安全啓発・サークル活動
○Ｐ７　みんなの広場（ちょこっと幸せ時間）
○Ｐ８　事務局だより

新年のあいさつ

理事長　大久保　光人

明けましておめでとうございます。

会員、ご家族並びに関係各所の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が５類感染症に移行し、日常生活や社会経済が徐々にコロナ禍前の風景に戻りつつあります。当センター事業も、会員の主たる活動である就業、シルバーフェスティバルなどのイベント、ボランティア、会員相互のサークルなど様々な活動を再開しているところであり、おかげさまで受託事業の契約金額や会員数は、コロナ禍前の水準まで回復することが出来ました。これも会員の皆様のご協力・ご活躍によるものと感謝しております。

さて、今年の干支は「甲辰」（きのえたつ）です。「甲」は十干の最初、「命の始まり、物事の始まり」を意味し、「辰」すなわち龍は、力強さや成功を象徴していることから、「新しい事を始めて成功する」、「今までの準備していた事が形になる」と言った縁起の良い年になると考えられております。

昨今の日本では、起業、音楽・芸能、スポーツ等々、幅広い分野で若い力が躍動しております。私たちシルバー人材センターもシニア世代の「生涯現役社会」を担うセンターとして、その実現に向けて一層取り組んで参ります。

センター事業を取り巻く環境は、円安による諸物価の高騰、会員拡大、就業機会の開拓、フリーランス新法との関わりなど、多くの課題がございますが、会員、関係各所、皆様のお力添えを頂きつつ、引き続き「第４次中期基本計画」の施策を柱に、センターの掲げる「自主・自立・共働・共助」の理念を基に、地域社会に貢献できる事業活動に取り組み、地域に、また会員の皆様に愛されるセンターを目指して参りたいと存じます。

結びに、皆様のご健勝ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。

理事会開催結果

令和５年７月より１１月迄に開催された理事会の開催日、主な審議・報告事項は次のとおりです。

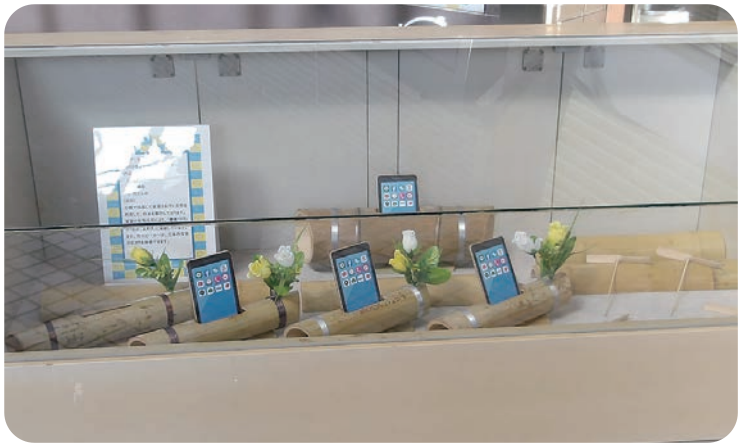
開催日	主な審議・報告事項
7月25日	1　パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則について 2　事業実績報告（4月～6月）について 3　正会員入会の報告について 4　リサイクル自転車販売結果について 5　クリーン&ウォークｉｎかわぐちの開催結果について 6　シルバーかわぐちの発行について 7　会員研修会の開催について
8月23日	1　利益相反取引に係る承認について 2　事業実績報告（4月～7月）について 3　正会員入会の報告について
9月22日（書面表決）	1　事業実績報告（4月～8月）について 2　正会員入会の報告について 3　リサイクル自転車販売結果について 4　埼玉県最低賃金の改正決定について 5　シルバーフェスティバルの開催について 6　施設見学会の開催について 7　川口市市産品フェア２０２３の参加について
10月26日	1　事業実績報告（4月～9月）について 2　正会員入会の報告について 3　職務執行の状況（3月～9月）について 4　安全啓発研修会の開催結果について 5　シルバーフェスティバル２０２３の開催結果について
11月30日	1　令和６年度予算編成方針について 2　事業実績報告（4月～１０月）について 3　正会員入会の報告について 4　リサイクル自転車販売結果について 5　適正就業推進委員会活動報告について

シルボンヌ大会に参加しました

１０月２０日（金）に埼玉県シルバー人材センター連合主催のシルボンヌ大会に参加し、タレントの麻木久仁子さんの講演などを聞き、日常生活において、仕事だけではなく、気持ちよく過ごすことの重要性を学びました。また、センター事業のＰＲをしました。引き続き、女性会員拡大を推進したいと考えています。

シルボンヌとは　---　フランス語で女性のお手伝いや親切などの意味をもつ「ボンヌ」に「シルバー」を合わせた造語で、近年ではシルバー人材センターの女性会員の愛称とされています。

埼玉県県民活動総合センターにて
（左から佐藤理事、博田監事、小嶌理事）



ショーケースでセンターが作成した
竹細工が紹介されました
（スマホ用スピーカー、竹踏み、竹とんぼ）

施 設 見 学 会

１１月１５日（水）に施設見学会を実施しました。コロナ禍の影響により４年を経ての再開であったので、多数の参加をいただきました。防災センターでは大地震の体験や災害対策の術を学び、古河庭園では見どころのバラに囲まれ、花曇りの天候でしたが雨にも降られず、とても楽しそうにしている方が大勢おられました。施設見学会は例年開催する予定です。ぜひご参加ください。

古河庭園でバラに囲まれ記念写真

地震体験

ロープワークの体験

≪見学施設≫
①北区防災センター（地震の科学館）
②旧古河庭園
参加人数：３６名

全国シルバー人材センター普及啓発月間

１０月は全国シルバー人材センター普及啓発月間でございます。
センターではフェスティバルの再開、市主催のイベントに参加など、さまざまな形でＰＲを実施いたしました。

◆シルバーフェスティバル（開催日：10月15日㈰）

小嶌総務財政委員会委員長
による開会宣言

会員特技の催し

日本舞踊

太極拳

弾き語りミニライブ

生徒みんなで太極拳披露

模 擬 店

万華鏡づくり体験

ティッシュＢＯＸデコレーション体験

安全運転診断ゲーム

メダカすくい

～　たくさんあそんでいただきました　～

◆クリーン作戦（実施日：10月14日㈯）

環境美化を保つため、センター会員のみんなでゴミ拾い。

◆川口市市産品フェア2023（実施日：10月28日㈯・10月29日㈰）

市主催のイベントでセンター事業をＰＲ。市内のさまざまな企業が一堂に会し、センター事業をＰＲすることができました。
また、センター独自事業のリサイクル自転車も大盛況により完売でした。

広報委員会によるＰＲ活動

大勢のご参加の「リサイクル自転車販売会」

◆新型コロナウイルス感染症に感染して

関　和博　会員

コロナウイルスの事は知っていても、感染したことのない方々が多いと思います。

感染したら、こんなにも大変だったという体験をお知らせいたします。

夜中、急に寒気に襲われ震えが止まらず「熱がある」と直感して体温を計ると３８．２度を示していました。「コロナかも」と判断して、万が一のことを考え、先ずは自分を隔離しました。

病院で検査をした結果「コロナですね」の医者の一言に愕然としました。私の周囲には誰一人感染者は無く、あれほど注意をしていたのに「なぜ俺がコロナに・・・」と思いました。

１０日間の隔離生活。誰とも会わず、何もできない、只々時間が過ぎるのを待つだけ。家族にも会えず孤独感に襲われながら「誰にもうつしたくない」気持ちでいっぱいでした。

センターの就業はシフト制であったので、私の代わりを誰かがこなさなければなりませんでした。センター事務局やリーダーの采配をはじめ、就業グループのみんなが快く対応してくれました。感謝と共にとてもうれしかったです。

いつ、どこでコロナに感染するかわかりません。５類に移行しても安心できないのがコロナです。

このたびは、就業グループの方々、家族を含め沢山の方々にご心配をおかけしました。改めて思うことは、健康で元気に仕事が出来る喜び、家族や仲間への有難さを噛みしめて頑張っている毎日です。

サークル活動のご紹介

センターでは、様々なサークル活動を実施しています。随時募集しているので興味のある方はこの機会に奮ってご参加ください。（コロナウイルスの感染予防により活動日等が変更している場合があります）

シルバーゴルフ「ハッピーの会」

コンペを開催して活動しています。
みんなで楽しく運動しませんか。

活動日：適時案内
場　所：川口市浮間ゴルフ場等

代表　佐古寿聡　会員･メンバー一同

ソフトテニスサークル

初心者・お試しの方でも大歓迎です。

活動日：毎週水曜日　９時～１３時
会　費：５００円／回（２時間【お試し】）
　　１２，０００円／年（月割応相談）

受付　奥ノ木勇　会員･メンバー一同

カラオケサークル

声を出して、健康増進しませんか。

活動日：興味のある方は事務所へお問い合わせください。
会　費：５００円／年

代表　藤本賢治　会員･メンバー一同

パソコン同好会

いまさら聞けないＰＣの利用方法等を互いに探求します。

活動日：第１・３金曜日　１４時～１６時
会　費：検討中　持ち物：パソコン

代表　宮本富雄　会員･メンバー一同

✻✻✻　サークルに入会されたい方　✻✻✻

センター本部事務所　048－256－1150

新たなサークル活動の創設を検討しています。

みんなの広場

会員の皆さまの声をお聞きしました

ちょこっと幸せ時間

加藤　ふみ枝　会員

突然ですがみなさん！

クラシック音楽と聞いて、どんな事が思い浮かびますか。

堅苦しい音楽、馴染みがない、会場まで行くのが面倒、チケット代が高い……、などなど、なんとなく敷居が高いイメージですよね。私も初めはそうでした。でも、作曲家や題名はわからないけど、結構どこかで耳にした曲も多いんです。

興行へ行くのは何年振りでしょうか……、先日「１００万人のクラッシックライブ」が広尾の福田会（フクデンカイ）で開催され、会場へ行って来ました。チケット代は１，０００円とリーズナブルです。

今回はプロのヴァイオリニストとピアノニストによるセッションでした。１時間半ほど、生の音楽にひたり、演奏家による楽器の説明やトークなどを楽しみながら、心豊かな時間を過ごしてきました。

６０名くらいの来場者がおられたでしょうか、幼児から大人まで、小さなお子さんは時々声を出したり、ぐずいて泣いたりしていましたが、それもＢＧＭのようにアンサンブルを奏でているような感覚で、会場の皆さんは全然気にしていなく、そんな姿に逆に笑みを浮かべながら音楽を楽しんで会場の雰囲気もアットホームでした。あらためて「いい時間だなぁー」と思いました。

また、このような興行や作品展など、自分が一つ行動を起こすことで、心身がともにリフレッシュして元気になれることを再確認しました。

これからも「ちょこっと幸せ時間」を見つけに出掛けてみようかと思っています。

★「１００万人のクラッシックライブ」は、「子ども食堂」や「子どもたちに音楽を届ける」プロジェクトなど、全国各地で非営利の社会貢献活動をしています。社会貢献活動は当センターと一緒ですね。来年には、この音楽会が１０００回を超えるそうです。
ご興味のある方は「１００万人のクラッシックライブ」で検索してみては。また、要望があれば地元にも来て頂けることもあるようです。

❖ 会員のみなさんも投稿しませんか ❖

「趣味」「特技」等なんでも結構です。会員の皆様からのご連絡お待ちしております。
（スペースの関係や内容によって掲載できない場合もあります）

センター本部事務所（広報委員会）　０４８－２５６－１１５０

事務局だより

新入会員募集中！

シルバー人材センターの会員になろう！

市内在住で、センターの趣旨に賛同し、健康で働く意欲のある６０歳以上の方ならどなたでもＯＫです。ぜひ、入会説明会においで下さい。

会員の皆さまには、ご友人・ご親戚・知り合いの方に、お声かけいただき、会員の加入に、ご協力ください。

＜入会説明会＞

新型コロナウイルス感染予防により、毎月、予約制で適宜開催しております。入会をご希望の方、遠慮なくお問い合わせ下さい。

問い合わせ・事務局

☎０４８－２５６－１１５０

家事援助作業を希望する女性会員歓迎！！

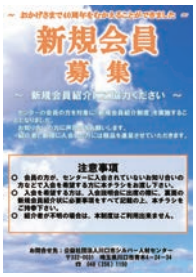
新規会員紹介制度

センターの会員の方を対象に「新規会員紹介制度があります。

この機会に会員の皆様の友人・知人、ご家族の方等にお声かけ頂き、センターの会員のご加入にご協力ください。

市内在住でセンターの趣旨に賛同し、健康で働く意欲がある６０歳以上の方で、心当たりのある方がおりましたら、先ずはセンターの入会説明会へご参加頂くようお伝えください。

この制度で入会した方とご協力を頂いた会員の方には粗品を進呈させて頂きます。



配分金支払日（予定）

月	1	2	3	4	5	6
日	15	15	15	15	15	14
曜日	月	木	金	月	水	金

夕暮れ時早めのライト点灯

（無灯火はやめましょう！
事故を誘発し、思わぬ賠償を招きます。）

車・バイク・自転車は、午後４時にはライトを点灯するように心がけましょう。

歩行者・自転車は、明るい服装で反射材等を活用しましょう。

自分の存在を相手に認識しやすくすることで交通事故防止、更には自己防衛につながります。

自転車に乗る時はヘルメット着用

すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。

あなたの身を守るものです、自転車乗車時はヘルメットをかぶるように努めましょう。

編集後記

第８３号は昨年１０月に開催されましたシルバーフェスティバル２０２３はじめ、会員の皆様の活動記事を中心に掲載させていただきました。

昨年は猛暑や洪水など、また世界各国で異常気象が起こるなど、改めて環境問題や防災について考えさせられる一年となりました。

今年は少しでも明るい年（辰年）となりますよう、大谷翔平選手の活躍に期待しながら、シルバー世代の私達も動ける身体づくりを目指し、仕事も余暇も楽しみながら皆様と一緒に取り組んで行けたらと思っております。

今後も皆様の広報誌として、日頃の出来事や感じた事、作品や写真など是非投稿をお待ちしております。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

記・広報委員　加藤　ふみ枝